

2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社ぽすとめいとホールディングス 上場取引所 東
コード番号 308A URL https:// www.postmate-hd.jp
代表者 （役職名） 代表取締役社長CEO （氏名） 鈴木 淳
問合せ先責任者 （役職名） 取締役CFO （氏名） 栗原 福子 TEL 086(221)1105
定時株主総会開催予定日 2026年9月30日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2026年9月30日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	1,206	△4.9	40	△19.0	34	△38.0	10	△82.3
2025年6月期	1,268	△4.5	49	14.9	55	△9.7	60	194.0

（注）包括利益 2026年6月期 10百万円（△82.3％） 2025年6月期 60百万円（194.1％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	45.26	—	11.4	4.7	3.3
2025年6月期	256.02	—	103.9	6.9	3.9

（注）持分法投資損益 2026年6月期 ー百万円 2025年6月期 ー百万円

（注）2025年6月期及び2026年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	655	99	15.1	419.62
2025年6月期	790	88	11.2	374.36

（参考）自己資本 2026年6月期 99百万円 2025年6月期 88百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物の 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	19	8	△92	77
2025年6月期	105	△16	△100	141

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2026年6月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2027年6月期（予想）	—	—	—		—	

（注）2027年6月期の配当に関しては未定です。

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,264	4.9	32	△19.1	31	△7.8	20	92.3	87.03

※ 注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（３）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期	236,568株	2025年6月期	236,568株
② 期末自己株式数	2026年6月期	—	2025年6月期	—
③ 期中平均株式数	2026年6月期	236,568株	2025年6月期	236,568株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復が見られましたが、原材料価格の高騰や天候の不順による物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、岡山市においては、放課後児童クラブの待機児童数解消に向け、市による新たな整備・運営補助金制度が導入され、2025年12月には、当制度により市の基準を満たして開設された施設について、利用者が安心して利用いただけるよう認定通知書の発行をしました。当社グループも保育事業において、岡山市認定放課後児童クラブのぼすとめいとクラブを昨期3施設（平井、鹿田、伊島）、今期7月に1施設（大元）開設し、地域の子育て環境整備を積極的に取り組んでおります。

また、保育園の運営では、課題である園児の充足率を高める為、昨期新設した「ヘルプ手当」「異動手当」を引き続き運用することで、社員が働きやすい環境を整え、機動的な保育士配置を実現しております。

さらに、2026年4月にはモンキーポッド保育園の運営受託を開始し、続く5月にはとんぼら保育園の運営受託を開始いたしました。これにより、当社グループの保育事業の提供体制は一層拡充され、地域の多様な保育ニーズに応える基盤強化が進んでおります。一方、控除対象外消費税の増加により、経費増となりました。

上記の結果、当連結会計年度（2025年7月～2026年6月）の売上高は1,206,171千円（前年同期比4.9%減）、営業利益は40,324千円（前年同期比19.0%減）、経常利益は34,341千円（前年同期比38.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は10,707千円（前年同期比82.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績については、以下のとおりです。

<保育事業>

当社グループの基幹事業である保育事業については、園児充足率を高めることが課題となる中、園児の充足率は前年同水準で推移し、売上高は1,086,432千円（前年同期比2.8%減）となりました。一方、控除対象外消費税の増加により、セグメント利益（営業利益）は23,854千円（前年同期比56.2%減）となりました。

<ビルメンテナンス事業>

ビルメンテナンス事業については、リフォーム受注中心の体制から外部清掃業務を主体とする体制へ移行したことにより、売上高は115,962千円（前年同期比22.8%減）となりました。一方、人件費及び仕入高が減少したことにより、セグメント利益（営業利益）は14,858千円（前年同期は営業損失4,196千円）となりました。

<コンサルティング等事業>

コンサルティング等事業については、保育所開設コンサル等がありましたが、売上高は3,776千円（前年同期比494.6%増）となり、セグメント損失（営業損失）は3,468千円（前年同期は営業損失6,864千円）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

（資産の部）

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度末に比べ135,384千円減少し、655,557千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ72,929千円減少し、154,024千円となりました。これは主に、現金及び預金が64,265千円減少したことによるものです。固定資産の残高につきましては、前連結会計年度末に比べ62,455千円減少し、501,532千円となりました。これは主に、減価償却費36,323千円及び減損損失25,104千円の計上により有形固定資産が57,777千円減少したことや、のれん償却額6,125千円の計上により無形固定資産が減少したことによるものです。

（負債の部）

当連結会計年度における負債は、前連結会計年度末に比べ146,092千円減少し、556,287千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ59,105千円減少し、257,363千円となりました。これは主に、賞与引当金が20,828千円減少したことや、未払法人税等が23,968千円減少したことによるものです。固定負債の残高につきましては、前連結会計年度末に比べ86,986千円減少し、298,923千円となりました。これは主に、長期借入金91,448千円減少したことによるものであります。

（純資産の部）

当連結会計年度における純資産は、前連結会計年度末に比べ10,707千円増加し、99,269千円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益10,707千円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は77,393千円（前年同期比64,265千円減）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により、19,665千円の収入となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益21,133千円、減価償却費36,323千円、減損損失25,104千円、のれん償却額6,125千円、支払利息6,718千円、その他（資産・負債の増減額）11,432千円の増加であります。一方、支出の主な内訳は、法人税等の支払額37,788千円、賞与引当金の減少額20,828千円、補助金収入11,897千円、売上債権の増加額5,301千円、仕入債務の減少額4,399千円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により、8,652千円の収入となりました。収入の主な内訳は、補助金の受取額11,897千円、敷金返還による収入539千円であります。一方、支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出1,540千円、保険積立金の積立による支出2,234千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により、92,582千円の支出となりました。支出の内訳は、短期借入金の純減少額336千円、長期借入金の返済による支出92,246千円であります。

(4) 今後の見通し

当社の経営環境は、物価高騰・米国の追加関税などの国内外において発生している問題により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、翌連結会計年度（2027年6月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高1,264,674千円（前年同期比4.9%増）、営業利益32,635千円（前年同期比19.1%減）、経常利益31,647千円（前年同期比7.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益20,589千円（前年同期比92.3%増）を予想しております。

予想は本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準につきましては日本基準を適用しております。国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	141,658	77,393
売掛金	40,240	48,885
完成工事未収入金	3,343	—
原材料及び貯蔵品	1,880	1,848
その他	39,830	25,897
流動資産合計	226,953	154,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	418,390	375,911
土地	47,359	47,359
建設仮勘定	11,099	—
その他（純額）	25,941	21,743
有形固定資産合計	502,791	445,014
無形固定資産		
ソフトウェア	3,211	1,917
のれん	8,677	2,552
無形固定資産合計	11,888	4,470
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,519	556
その他	47,788	51,492
投資その他の資産合計	49,307	52,048
固定資産合計	563,988	501,532
資産合計	790,941	655,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,923	7,524
短期借入金	6,000	5,664
1年内返済予定の長期借入金	92,306	91,507
未払法人税等	24,901	933
契約負債	26,171	28,569
未払金	86,866	86,445
賞与引当金	30,277	9,449
その他	38,022	27,268
流動負債合計	316,469	257,363
固定負債		
長期借入金	332,910	241,461
繰延税金負債	—	7,196
資産除去債務	50,219	50,153
その他	2,780	112
固定負債合計	385,910	298,923
負債合計	702,379	556,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,500	47,500
資本剰余金	75,296	75,296
利益剰余金	△34,234	△23,526
株主資本合計	88,562	99,269
純資産合計	88,562	99,269
負債純資産合計	790,941	655,557

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,268,483	1,206,171
売上原価	761,526	703,241
売上総利益	506,956	502,930
販売費及び一般管理費	457,188	462,605
営業利益	49,768	40,324
営業外収益		
受取利息	81	220
助成金収入	11,642	2,459
還付金収入	—	856
雑収入	2,063	1,635
営業外収益合計	13,787	5,172
営業外費用		
支払利息	7,509	6,718
雑損失	693	4,437
営業外費用合計	8,202	11,156
経常利益	55,352	34,341
特別利益		
補助金収入	32,454	11,897
特別利益合計	32,454	11,897
特別損失		
固定資産除去損	0	—
減損損失	—	25,104
特別損失合計	0	25,104
税金等調整前当期純利益	87,806	21,133
法人税、住民税及び事業税	25,958	2,266
法人税等調整額	1,281	8,159
法人税等合計	27,240	10,425
当期純利益	60,566	10,707
親会社株主に帰属する当期純利益	60,566	10,707

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	60,566	10,707
包括利益	60,566	10,707
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	60,566	10,707

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計額
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	47,500	75,296	△94,800	27,995	27,995
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			60,566	60,566	60,566
当期変動額合計	—	—	60,566	60,566	60,566
当期末残高	47,500	75,296	△34,234	88,562	88,562

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計額
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	47,500	75,296	△34,234	88,562	88,562
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			10,707	10,707	10,707
当期変動額合計			10,707	10,707	10,707
当期末残高	47,500	75,296	△23,526	99,269	99,269

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	87,806	21,133
減価償却費	35,630	36,323
減損損失	—	25,104
のれん償却額	6,125	6,125
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,931	△20,828
受取利息及び受取配当金	△82	△221
支払利息	7,509	6,718
補助金収入	△32,454	△11,897
売上債権の増減額 (△は増加)	12,866	△5,301
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,804	32
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,529	△4,399
その他	△8,457	11,432
小計	115,152	64,223
利息及び配当金の受取額	82	221
利息の支払額	△7,510	△6,990
法人税等の支払額	△2,437	△37,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,286	19,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44,020	△1,540
無形固定資産の取得による支出	△432	—
敷金差入による支出	△10,192	△9
敷金返還による収入	6,936	539
保険積立金の積立による支出	△5,302	△2,234
保険積立金の積立解約による収入	3,937	—
補助金の受取額	32,454	11,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,618	8,652
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,000	△336
長期借入金の返済による支出	△106,885	△92,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100,885	△92,582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,217	△64,265
現金及び現金同等物の期首残高	153,876	141,658
現金及び現金同等物の期末残高	141,658	77,393

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループはサービス別に事業を置き、事業部ごとに取り扱うサービスについて事業活動を行っております。当社グループは、事業部を基礎としたセグメントによって構成されており、「保育事業」「ビルメンテナンス事業」「コンサルティング等事業」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の資産の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一となっております。報告セグメントの利益は、営業利益ベースでの数値です。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1, 2	合計 (注) 3
	保育事業	ビルメンテ ナンス事業	コンサルテ ィング等事 業			
売上高						
顧客の契約から生じる収益	1,117,586	150,261	635	1,268,483	—	1,268,483
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,117,586	150,261	635	1,268,483	—	1,268,483
セグメント間の内部売上高	25,653	7,978	29,826	63,458	△63,458	—
計	1,143,240	158,240	30,461	1,331,941	△63,458	1,268,483
セグメント利益又は損失(△)	54,497	△4,196	△6,864	43,436	6,331	49,768
セグメント資産	717,403	57,537	51,646	826,587	△35,645	790,941
その他の項目	—	—	—	—	—	—
減価償却費	31,967	1,001	2,567	35,537	93	35,630
のれん償却額	—	2,686	3,439	6,125	—	6,125
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	44,020	—	—	44,020	432	44,452

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間投資取引消去及び全社費用の金額が含まれております。全社費用は主に販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去及び全社資産の金額15,274千円が含まれております。全社資産は、主に、(株)ぽすとめいとホールディングスの資産であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1, 2	合計 (注) 3
	保育事業	ビルメンテナ ンス事業	コンサルテ ィング等事 業			
売上高						
顧客の契約から生じる収益	1,086,432	115,962	3,776	1,206,171	—	1,206,171
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,086,432	115,962	3,776	1,206,171	—	1,206,171
セグメント間の内部売上高	15,300	8,216	40,274	63,790	△63,790	—
計	1,101,732	124,179	44,050	1,269,961	△63,790	1,206,171
セグメント利益又は損失(△)	23,854	14,858	△3,468	35,243	5,080	40,324
セグメント資産	604,044	59,014	46,523	709,582	△54,025	655,557
その他の項目						
減価償却費	33,079	697	2,416	36,194	129	36,323
のれん償却額	—	2,686	3,439	6,125	—	6,125
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,540	—	—	1,540	—	1,540

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間投資取引消去及び全社費用の金額が含まれております。全社費用は主に販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額は、セグメント間取引の消去及び全社資産51,119千円が含まれております。全社資産は、主に、(株)ぽすとめいとホールディングスの保有資産であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	374円36銭	419円62銭
1株当たり当期純利益	256円 2銭	45円26銭

- (注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	60,566	10,707
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	60,566	10,707
普通株式の期中平均株式数(株)	236,568	236,568
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。